



# レンゲツツジ [蓮華躑躅]

5本の樹

落葉／低木／木本植物／在来種



**科名** ツツジ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

枝先に葉が展開すると同時に2～10の朱色の花が集まるように咲く。樹名は、このいくつも並ぶつぼみの様子を蓮華に見立てた。ヤマツツジに比べると、大型の花が咲く様子は豪華絢爛。八ヶ岳の美ヶ原高原では、6月になると白樺林を背景に草原を朱色に染めるほどに咲く。



葉と実



花



黄色の花



紅葉

## Memo

ツツジは躑躅。読めても書けない42画。有毒な葉を食べた羊がふらつく様子を表現している。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸	花期					■							
🍒	果実	(花後にできる蒴果(さくか)は花殻とともに除去する)											
🍂	紅葉										■		
🌱	施肥	■					■						
✂️	剪定						■						
★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）													

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○		○			

## ポイント

生育地は草原や林縁、湿原の近くなど適度の湿気がある場所を好む。細い根を地表付近に張るため、西日を避け、乾燥させないようにするとよい。黄色の花をつける品種にキレンゲツツジがある。

## 剪定

枝数が少なく、横枝を伸ばし樹形は自然にまとまるので、徒長枝や邪魔な枝を切り戻す程度で維持できる。剪定時期は花後早めがよい。遅れると翌年の花芽を切ることになる。

## 病虫害

丈夫だが、夏の高温時に乾燥すると、グンバイムシやハダニが発生し、葉が白っぽく変色しやすい。駆除し充分灌水する。新芽や蕾を食害するベニモンアオリンガが発生することがある。

呼べる蝶  コツバメ・クロシジミ